

質問項目 (1)	黒部市民病院の経営計画について	
<p>【質問の主旨】 ※概ね200字程度</p> <p>現在の新病院プランは令和2年度までの計画となっている。令和3年度以降について、どのような経営戦略を検討していくのか、その手法について伺う。また、併せて救急病院支援制度や電子カルテの更新など次年度予定されていることについて伺う。</p>		
<p>【質問の主旨】 ※概ね200字程度</p>		答弁を求める者
<p>(1) 「運営状況について」 外来病棟等の減価償却費用と企業債返済が経営を圧迫している。さらに、昨年度は、資金状況を示すキャッシュフローベースにおいて、約1億円の資金が減少した。単年の医療収支における市民病院の運営状況について伺う。</p>	病院事務局長	
<p>(2) 「会計年度任用職員の給与増への対応について」 市民病院で勤務される会計年度任用職員の給与増にかかる費用負担への対応方針について伺う。</p>	総務企画部長	
<p>(3) 「市民病院経営に対する、黒部市民の負担について」 黒部市の一般会計から病院会計への繰出金の動向について伺う。次年度の繰出金の枠組み及び金額について伺う。特に、黒部市からの繰出金の根拠について伺う。以上、3点について併せて伺う。</p>	総務企画部長	
<p>(4) 「令和3年度以降の経営戦略について」 新病院プランは、令和2年度までの計画となっている。令和3年度からの経営戦略策定の取組方針について伺う。</p>	病院長	
<p>(5) 「新川医療圏の救急体制の動向とは」 2020年4月の診療報酬改定により救急病院への報酬改定が報道されている。その目的は、医師の待遇改善に対応するようだが、前年度に2,284件の救急車と33件のヘリコプターを受け入れた黒部市民病院を含め、新川医療圏での影響について伺う。</p>	病院長	
<p>(6) 「電子カルテの更新について」 議案第8号、次年度病院事業会計の予算案では、電子カルテの更新が提案されている。電子カルテの更新について、その目的や更新手法について伺う。</p>	病院長	
<p>(7) 「黒部市民病院の役割について」 富山県医療構想や国の動向は、住民の希望より、医療機関の運営効率化を進めていると判断せざるを得ない。黒部市民病院が新川医療圏において、果たす役割について改めて伺う。併せて当病院の役割について関係市町間でのコンセンサスや協力体制など今後の考え方について伺う。</p>	病院長	

質問項目 (2)	地方創生 第二弾 目標指標について
<p>【質問の主旨】※概ね200字程度</p> <p>新年度より第二期（令和2年度から三か年）の戦略Kが始まる。第二期戦略Kの目標値について、その内容と実現に向かってどのようにして推進していくのか、具体的な手法について伺う。</p>	
【質問の主旨】※概ね200字程度	答弁を求める者
<p>(1) 「市民（所得割納税義務者）一人当たりの所得金額」</p> <p>目標値では、平成30年の2,884千円を令和4年に年間3,000千円としている。その根拠として、平成27年から平成30年までの伸び率1.6%の継続と消費税率の2.0%の増加分とされている。</p> <p>大変魅力的な目標値設定であったと期待している。一方で、これまでの10年間に黒部市の経済を牽引したと考えられる、新幹線開業、合併特例債、大手企業の本社機能移転に伴う投資などの効果が今後は大幅に見込めないことは不安材料と考えられる。</p> <p>そこで、この目標値を実現していくための具体的施策についての考え方を伺う。</p> <p>具体的には、</p> <p>(A) 目標値を達成するために、必要な要素には何が考えられるのか伺う。</p> <p>(B) 行政として、推進していく考え方について伺う。</p> <p>(C) 持続的な経済成長を促す、次年度予算の事業について伺う</p>	<p>総務企画部長</p> <p>市長</p> <p>産業経済部長</p>
<p>(2) 「年間社会増減数について」</p> <p>目標値では、期間中を通算して30人の社会増としている。この目標を達成していくため、どのような戦略と施策で取り組むのか考え方を伺う。また、併せて、増加を目指す年齢層や特徴について伺う。</p> <p>具体的には、</p> <p>(A) 社会増を目指す世代や家族構成などその特徴について伺う。</p> <p>(B) 転出を抑制していく戦略と施策について伺う。</p> <p>(C) 転入を推進していく戦略と施策について伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>(3) 「65歳以上の健康な人の割合」</p> <p>目標値では、要支援・要介護認定を受けていない人の割合を81.3%としている。65歳から75歳未満と75歳以上など年齢別に分け、現状の割合から目指す数値や目標について伺う。併せて、高齢者の方々が健康で暮らしていくための具体的な推進策について伺う。</p> <p>具体的には</p> <p>(A) 前期高齢者と後期高齢者に区別した、現況と目標値および具体的な人数について伺う。</p> <p>(B) 高齢者の方々が健康で暮らしていくための次年度における具体的な推進策について伺う。</p>	<p>市民生活部長</p> <p>市長</p>